

# 九州都市学会 会長 年度目標

西日本工業大学

研究センター 堤 昌文

1) 来年度に開催される日本都市学会全国大会が九州都市学会の担当で挙行される。それに向けての準備を行う。

開催日時：2018年11月2日・3日・4日

開催場所：福岡市東区

九州大学医学部百年講堂

開催テーマ：成長する都市（仮称）

2) 九州都市学会の会員数の増加に努める。

- 若手研究者へのはたらき掛けを行う。

特に、39歳以下の方は日本都市学会論文賞の受賞対象者であるので、その旨を伝えることを織り交ぜながら誘う。

研究者、大学院生、卒業研究生

- 本学会の性質上、対象が都市であるので他の分野の方々でも身近な問題として捉えやすいので、そのような話題を加味しつつ勧誘してみる。

3) 研究の活発化を推進する。

研究発表会、研究例会

特に、研究例会は総会との組み合わせでないので多くの発表を期待する。

#### 4) 学会誌作成への検討

- ・ 作成費等を考慮して、スタートはHP等での掲載を考える。
- ・ 上記のベースとなるニュースレター(九州都市学会会報)の充実に努める。年2回を目標
- ・ ニュースレターの記録が年度末に日本都市学会事務局に報告する内容と同じであるので合理的に活用できる。
- ・ 研究発表会の論文等も掲載

#### 5) 九州都市学会のHPの充実に努める。

新しい情報に更新していく。

6) 熊本地震の調査関連は継続して会員の皆様へ協力を呼び掛けていく。

## 7) 会員名簿

- ①会費との関係があり、整理が必要である。
- ②過去5年間応答なしの会員は自動的に除外する（会費未納）。
- ③会費未納者への対応としては、3年以上4年以下の方々へは、再度連絡（追跡調査）を行う。

8)九州都市学会で作成し、平成22年度に日本都市学会特別賞を受賞した「まちおこし・ひとづくり・地域づくり」と平成25年度に「地域資源を活かした市民活動とまちづくり」の2冊の書籍を残部があるので、各方面に販売する。